

内定者からのメッセージ

学科での学びや体験を活かし、新たな活躍の場へと進んだ先輩たち。内定に結びついた理由や道筋は、それぞれに異なります。内定を勝ち得た先輩方の生の声をぜひ参考にしてください。



4年
久保 真宙 さん

内定先

関東信越国税局



4年
八木 さくら さん

内定先

日本赤十字社 千葉県支部

「社会を支える仕事」を目指し、できることを積極的に取り組んだ

就職活動で頑張ったことや、
内定獲得のコツはなんですか？

自分にできることを積極的にやるのが内定獲得のコツだと考えます。私は公務員志望でしたので公務員試験講座に積極的に参加し、毎日コツコツと勉強することで試験に合格し内定を獲得することができました。また、学生生活で就職活動に活かしたことは、ゼミナール活動です。ディスカッションを行うゼミナールで、ゼミ長をしていたことから積極的に発言することやプレゼンテーションをすることを心がけました。そういった経験が面接本番でも活かされ、面接では堂々と発言することができました。

業界研究の方法や、内定先を選んだ理由を教えてください。

私は1年次から公務員の仕事に興味を持ち、公務員講座を受講していました。公務員の説明会などに参加する中で、利益重視の民間企業だと行えないような社会を支える業務に魅力を感じ、就職活動で公務員を志すことに決めました。公務員といっても、地方自治体や国家公務員など様々な仕事がありますが、興味本位で講座内で行われた説明会に参加した際、国税専門官として働かれている方から、課税が不公平にならないように尽力されていることをうかがい、国税専門官としての誇りを感じ、憧れを抱いたことから選びました。

目指す姿や将来やってみたい仕事を教えてください。

国税専門官の仕事として一番印象的な「調査」を行ってみたいです。なぜなら説明会でも調査の話をする方がほとんどで、それだけやりがいのある仕事だと感じましたし、自分がゼミナール活動などで培ってきた経験が活かされる業務なのではないかと思ったからです。将来的にどのような業務を行うのかはまだわかりませんが、説明会でお会いした国税専門官の先輩方のように、断固として脱税を許さない強い意志を持って業務に取り組み、私が感じた国税専門官としての誇りを私自身も持てるようになりたいです。

「被災地で困っている人を助けたい」という思いが、就活の軸になった

就職活動で頑張ったことや、
内定獲得のコツはなんですか？

就職活動で頑張ったのは自己分析です。就職活動を始めた頃は、とりあえず興味のある業界・業種の説明会に漠然と参加していました。しかし、途中でしっくりこないものを多く感じたので、興味のある業界から自分がやりたい具体的な仕事、自分の性格、仕事で大切にしたいことなど、あらゆることを紙に書いて自己分析をしました。そうすることで自分が本当にやりたい業界・業種が明らかになり、具体的なイメージを持って就職活動に取り組めたことが内定獲得につながったのではないかと感じます。

業界研究の方法や、内定先を選んだ理由を教えてください。

私は2011年の東日本大震災の被災地を訪問した際、離れた場所に住む私にもできることがあると思い、お小遣いを貯金して募金しました。その時感じていたことが、被災地で困っている人のことを直接助けたいという思いにつながり、日本赤十字社に興味を持ちました。日本赤十字社は世界中にネットワークを持ち、「人間を救うのは人間だ」をスローガンとして掲げています。人工では作り出せない血液を白血病等の患者さんに届ける献血事業など、自分の手で人を助ける業務の豊富さに魅力を感じています。

目指す姿や将来やってみたい仕事を教えてください。

内定先では、防災事業や青少年赤十字の事業に携わってみたいと思っています。近年はSNSが普及し、非常に多くの情報が飛び交っています。間違っている情報も正しいものと捉えられてしまうことがあるので、正しい情報をより多くの人に知ってもらい、自然災害などで亡くなる人を1人でも減らしたいという思いがあります。青少年赤十字も同じように、世界には多種多様な人種や文化があります。そんな中で、多様性を知ることにより豊かな感性を育んでもらうお手伝いできればと思っています。